

パンジー通信

ホームページ <http://www.pansy-nara.net/>

「パンジー」はLD及びADHD、アスペルガー症候群、高機能自閉症、軽度知的障害など、発達障害児(者)の親の会です

パンジー通信四十四号 目次

- ・全国LD親の会 近畿ブロック会議報告 H28/7/17 2~3
- ・パンジーの会講演会 滋慶医療科学大学准教授 岡耕平先生
「発達障害のある人への合理的配慮～学校から就労に向けて～」
..... 4
- ・パンジーの会 であい協議会および
奈良県発達障害者支援体制整備検討委員会 報告 5
- ・パンジーの会 京セラドームオリックス野球観戦 6
- ・小中学部 夏のレクリエーションカラオケ大会と女子会 7
- ・アド部 アド部会 8
- ・ペアレントメンター パンジーデイキャンプ&ピアカウンセリング
..... 9~10
- ・土曜会青年部 夏のキャンプ2016. 8.27 11~14
- ・パンジー各部活動報告
運営部・小中学部・アド部(高卒相当以上)・ピアカン、土曜会各部
..... 15~16



みなさま、こんにちは。パンジー代表の入船です。

7月2日(土)に滋慶医療科学大学の准教授の岡耕平先生を迎え、奈良県商工会議所のホールで、講演会「発達障害のある人への合理的配慮～学校から就労に向けて～」を開催致しました。一般の方16名、パンジー会員19名と合わせ35名の方にご参加頂きました。岡先生は、発達障害児に 아이폰を使ったコミュニケーションの在り方やテクノロジーを使った環境調整など、具体的なお話をして頂き、皆さん一生懸命耳を傾けておられ、質問事項も活発にでておりました。

次の11月13日(日)全体交流会を開催致しますが、**社会保険労務士の溝上久美子先生**をお迎えし、「**障害者年金について**」ご講演をいただきます。パンジーの皆様いち早くお届けする研修会です。数多くのご参加をお願い申し上げます。

近畿ブロック会議報告

日時:平成28年7月17日(日) 13:00~17:00

場所:ドーンセンター 4階 中会議室3

出席 22名

欠席 3名

【議題】

I. 第21回NPO法人全国LD親の会評議員会報告(資料①)

1. 組織運営に関する審議

①第9回総会報告 : 2016年6月18日(土) 国立オリンピック記念青少年総合センター

②2016年度会員状況 : 会員数 2,946名

③第10回総会について : 日時 2017年6月17日(土) 場所 神戸市勤労会館(予定)

2. 事業実施に関する審議

(1)LD等の発達障害に関する研究事業

①発達障害児のためのサポートツール事業

i)2015年度研修会 名古屋 : 2016年1月10日(日) 名古屋市高齢者就業支援センター

ii)2016年度研修会 岡崎 : 2016年9月19日(月・祝) 岡崎市西部地域交流センター

講師 山田充氏、丹葉寛之氏

鳥取 : 2017年2月19日(日) 鳥取ふれあい会館 講師 山田充氏、丹葉寛之氏

iii)2016年度サポートツール実証事業 : データベースの運営について検討

②特別支援教育支援員養成事業

i)2015年度養成講座

北九州 ボランティア支援員養成講座 :

2016年1月10日(日)~11日(月・祝) 西日本工業大学小倉キャンパス 参加者 129名

ii)2016年度養成講座

・大阪 特別支援教育支援員養成講座 :

2016年8月27日、28日、9月10日、11日、10月22日、23日、29日 ドーンセンター

・長崎 ボランティア支援員養成講座 : 2017年1月7日(土)、8日(日)(予定)

③一般社団法人日本LD学会

i)2016年度 第25回大会

2016年11月18日(金)~20日(日) パシフィコ横浜 開催:国立大学法人お茶の水女子大学

・親の会企画シンポジウム: 11月19日(土) 16:00~17:30(予定)

保護者との連携 ~合理的配慮をともに考える関係作り~

司会:東條裕志氏 話題提供:山田充氏、井上育世氏 指定討論:梅田真理氏

・親の会ポスター展示 : 申し込みは8月15日までに

・親の会親睦会:11月19日(土)18:30~20:30 福琳酒家

ii)2017年度第26回大会

2017年10月7日(土)~9日(月・祝) 栃木県総合文化センター 大会会長 梅永雄二氏(宇都宮大学)

④今後の研究事業

i) 合理的配慮と基本的環境整備についての事例収集 ii) 小中学生への会員アンケート

(2)LD等の発達障害に関する理解啓発事業

- ①会報「かみはし」83号 発行 9月6日(火)
- ②第15回公開フォーラム :2016年6月19日(日) 国立オリンピック記念青少年総合センター
テーマ:「発達障害者の就労支援の課題と合理的配慮 ～安心して働き続けるために～」参加者145名
- ③第16回公開フォーラム :2017年6月18日(日) 神戸市勤労会館(予定)
- ④全国HP
- ⑤全日本ろうあ連盟「季刊みみ」の障害団体紹介ページ
- ⑥理解啓発冊子販売事業(収益事業)

(3)LD等の発達障害のある人及び家族等の支援事業

- ①東京東部地域「学び方の違う子の親の会 ルピナス」設立・入会
- ②空白県対応: 福島県、島根県、宮城県、山形県、香川県、愛媛県、山口県、沖縄県
- ③2016年度 研修会: 2016年6月18日(土) 国立オリンピック記念青少年総合センター
「障害者の就労環境整備の視点について」 三宅琢氏(日本医師会認定産業医) 参加者69名
- ④2016年度 青年の交流会 科博(国立科学博物館)+懇親会(夜)
- ⑤各会からの会報
- ⑥各ブロックからの報告

(4)LD等の発達障害のある人に対する支援・制度の充実に向けた活動事業

- ①平成29年度予算要望
- ②平成27年度特別支援教育ネットワーク推進委員会(第13回)
- ③文部科学省
- ④厚生労働省
- ⑤発達障害の支援を考える議員連盟 発達障害者支援法の一部を改正する法律 成立 6月3日公布
- ⑥JDDnet関連
- ⑦日本障害者協議会
- ⑧全国特別支援教育推進連盟: 次世代の学校指導体制の在り方について (含 高校の通級導入)

II. NPO法人全国LD親の会 2017年度総会・研修会・公開フォーラムについて

- ・日程:2017年6月17日・・・第10回総会・研修会、18日・・・第16回全国LD親の会公開フォーラム
- ・会場:神戸市勤労会館(予定)
- ・全国青年の交流会について
- ・近畿ブロック企画について

III. 2016年度近畿ブロック体制について

- ・近畿ブロック全国評議員・会計・会議当番会
- ・近畿ブロック担当者名簿

IV. 2015年度近畿ブロック会計報告・2016年度近畿ブロック予算案

V. 2016年度近畿ブロック研修会

- ・日時: 2016年11月27日(日)13:00～
- ・会場: ドーンセンター 4階中会議室2 (会場使用は、9:30～17:00) 定員36名
- ・テーマ: 障害年金について
- ・講師: 溝上久美子氏(福祉系社労士・行政書士・AFP ぽぷりサポート事務所)

VI. 2016年度近畿ブロック“青年つどいの会”

- ・担当会: たんぽぽ
- ・実施日程: 12月第1または第2日曜日(予定)
- ・内容: 鉄道博物館、京都水族館等、検討中

VII. その他

- 1. 各会からの会報について
- 2. 高校の通級について
- 3. 各会の活動報告
- 4. 次回近畿ブロック会議予定 日時:平成28年 2～3月 場所:未定 当番:たつの子

パンジーの会講演会

「発達障害のある人への合理的配慮 ～学校から就労に向けて～」

平成26年7月2日（土）奈良商工会議所にて、パンジー講演会を開催しました。当日、23人の一般の方々と、パンジー会からは20人が参加しました。一般の参加者の方々には、高校生の実態調査をお持ち帰りいただきました。

最初に入船代表から、奈良LD親の会が発足26年になることや、障害者差別解消法ができたことで我々が声をあげていこう、その上で、本日は声の上げかたなどを教えていただこう、と挨拶があり、その後、滋慶医療科学大学准教授 岡耕平先生のプロフィールをご紹介した後、先生に作成いただいた資料を元に、お話をいただきました。

最初に、障害とはなにか？というお話から始まり、その後、合理的配慮とは何なのか、また、どこまでを合理的配慮というのか、というお話から、合理的配慮の手続きにいたるまで、大変わかりやすく、また丁寧にお話をいただきました。

合理的配慮とは、例えて言うなら、鍵をなくしやすい人が、チェーンをつけて落とすにくくする、というように、うまいやり方を見つけしていく、うまいやり方を見つける手助けをすることであるというお話をしてくださいました。また、目が見えにくい人が眼鏡をかけるように、読み書きができてにくい人がタブレットを使う、身体が不自由な人が援助してもらい体を拭いてもらうなど、すべてにおいて、その人に不利益が集中することがないようにしていくことが合理的配慮というのだともお話しくださいました。

合理的配慮を求めるのは、争いや勝ち負けではなく、まずは子どもの見立てをしっかりとし、親と先生(会社)と見立が一致していることが大切、また、根拠をもとに話しあうことが必要であるとのことでした。根拠になるので、幼少からの記録はとても大切です、とのことでした。

お話しの中でも印象的だったのが、障害のある人が、将来、どういう能力を見つけていくことが重要なのか、というお話でした。学校で身に付けている能力と社会で必要な能力は違います。黒板のものを写すことはできても、社会では聞いたことをメモする能力が必要です。子どもの将来を見据え、ゴールを学校内と限定せず、困ったときにどう人へ助けを求められるか、その求める力を身に付けさせること、また何が苦手かを自覚し、対策をもっている、自分のやりかたを知っている、そんな力をつけていくことが大切なのだということが、改めてわかりました。今後、具体的にどう現場(教育、職場)に反映していくのが課題ですが、法律ができたことはおおきな一歩前進と思いました。

参加者からの質問にも丁寧にお答えいただき、講演会は無事終了しました。

学校関係、福祉関係のさまざまな方々がお忙しい中、お越しくいただきました。また、資料やチラシの作成や配布、当日の会場準備など、パンジーの会員の皆さんに大変ご協力いただき、誠にありがとうございました。

今後も、このような講演会や勉強会を通じ、理解を深め合っていきたいと考えてます。ご協力よろしくお願いたします。



でいあー協議会および 奈良県発達障害者支援体制整備検討委員会 報告

運営部の役員また会員で、発達障害に係わるさまざまな委員会や会議に出席をし、最新の情報を得たり、会として意見を求められ発言をしたりしています。

今回は、運営部の役員が、でいあー連絡協議会と奈良県発達障害者支援体制整備検討委員会に出席しましたので、簡単にご報告いたします。

～でいあー連絡協議会～

6月16日に、27年度の奈良県発達障害支援センターでいあーの事業報告を受けました。

また、地域で支援が困難化する発達障害児・者（触法障がい者支援を中心に）セミナーを受けました。少年鑑別所や弁護士会などの話題提供があり、発達障害児・者が起こしやすい犯罪、並びにどのように更生していくのか等勉強になることが多かったです。

～奈良県発達障害者支援体制整備検討委員会～

7月21日、奈良県発達障害者支援体制整備検討委員会に出席しました。奈良県の支援体制に関わる代表者の方々が出席される会で、発達障害支援センターでいあーをはじめ県福祉課・県教育課・労働局、県立医科大学・奈良教育大学の方々が出席されております。

発達障害児医学的療育支援事業（OTの方が保育園など訪問される事業）や精神障害者発達障害者雇用サポート事業について雇用促進コーディネーターの方（コンパス内に設置）からお話がありました。

パンジーの会として意見を求められたので、

今年度発達障害者支援法の改正により、国からの予算をいただける機会があったのに、奈良県としてなぜ取り組まなかったのか？また、高校での通級教室についてどのようにお考えなのかと問い合わせたところ

予算についてが今回は人員の関係で申請しなかった。ぜひ今後検討したいとの事。通級については、今のところ、未定とのことでした。




京セラドーム オリックス野球観戦


奈良県くらし創造部より今年もいただいた野球観戦チケットで、7月31日（日）と8月7日（日）、21日（日）京セラドームにオリックス戦の野球観戦をしてきました。初日は児童部・青年部・成人部合同で14名、二日目は9名、三日目は10名参加しました。

座席は、一塁内野席。グラウンドととても近い席です。ドーム内はクーラーが効き涼しく、座席もゆったりです。お母さんたちはビール片手に、子ども達は応援タオルやジェット風船を持って観戦しました。

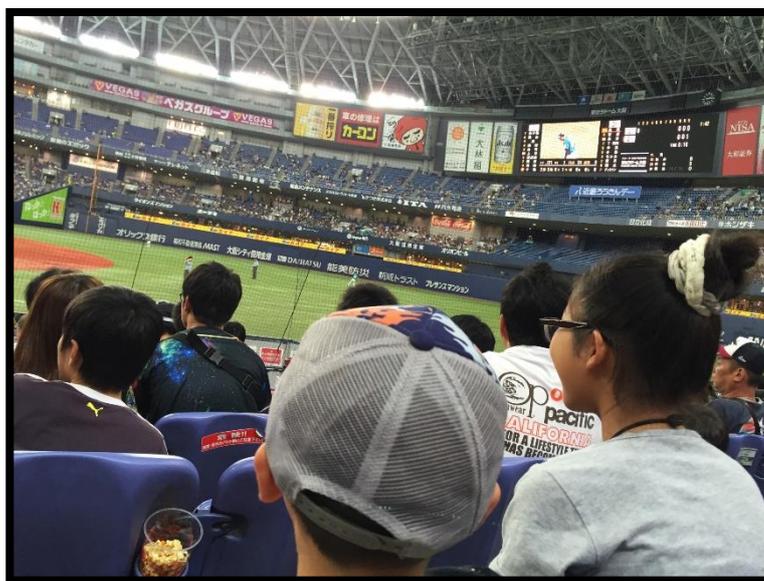
初日には、オリックスのユニフォームをプレゼントしてもらい、それを着て応援！！大盛り上がりな中、試合は負けてしまいました・・・

「僕が行くと、いつも負けてまうねん。」「これだけ負けてしまっ、応援してくれてるファンに申し訳ないと思わないんですかね！？ファンもよく我慢してるわ！」など、思い思いの意見を言う成人部のメンバー。今度観戦するときは、勝つといいですね！

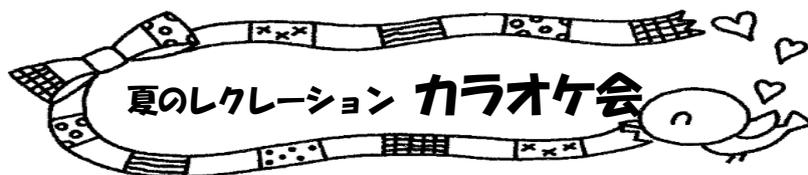
二日目の試合は見事勝利！「初めて勝った！」と喜ぶ小中学部の子どもたちとお母さんです！

今回も、参加連絡をせずに来ている人、集合日時を1日勘違いして不参加になった人、集合後、一人はぐれてしまい、みんなが探している間に、さっさと座席に着いている人、飲み物を買に行き、戻る席がわからず立ち尽くしている人・・・と、今回もパンジーの会ならではのハプニングがありました。

この経験は次に活かされていきます。野球観戦だけが目的ではなく、ソーシャルスキルトレーニングとして、この活動はとても有意義なものになっています。



パンジー小中学部



8月3日(水) 13時30分より恒例の夏のレクリエーション、「カラオケ会」をコートダジュール榎原店にて開催しました。

平日の日程だった為か参加家族が4組と少し寂しかったのですが、ちゃんと盛り上がるのかという心配をよそに子供たちは楽しそうに歌ってくれていました。

<参加者の声>

○小5男子……今までのカラオケの中で1番面白かった。

○母……参加人数は少なかったですが、仲良く楽しめました。懸命に曲を検索している子供たちの姿が良かったです。

○小4女子……自分の知らない曲とかも聞けて楽しかった。

○母……初めは少ないので、盛り上げるか心配しましたが、皆、楽しそうに歌っていたので、本当良かったです。

○小5女子……いっぱい歌えて嬉しかったです。

○母……帰ってきてから、次のカラオケに向けて練習しているようです。レパートリーの少ない我が子には刺激になりました。楽しそうでした。

○小6女子……楽しかったけど、自分でレパートリーが少ないと思ったので、もうちょっと歌える曲を増やしたい。

○母……盛り上がりせずに時間が余ってしまうのではないかと心配していましたが、そんな事はなく、みんな楽しそうでした。人数が少なかった分、予約する順番とか歌う曲数とかを気にせず好きに歌えたので、その点は良かったなと思いました。

～♡女子会をしました♡～

8月17日12時から小中学部の女子で女子会をしました。(大人4人 子供6人)
お化け屋敷やビュッフェを楽しみ、親子共々ガールズトークを思う存分楽しみました。

恥ずかしがり屋のAちゃんがコミュニケーションをとっている姿を見てお母さんは、「ほんとにめっちゃうれしい!!」と感激!土曜会では活動があるため、なかなかゆっくりお話しする機会がないので、女子のお母さん同士、悩みを共感してもらえたり、理解を深めることができ、とてもよかったです。

パンジーアド部(18歳以上のお子さんをもつ親の部)



6月4日(土)ランチ会を檜原市のザゴシップアンドスパイスで開催しました。お昼12時から始まり、2時過ぎに解散しました。

料理はパスタのコースみたく、前菜からパスタ、スイーツ、ドリンクと選ぶことが出来て、パンはおかわりもできました。二階の席は、ほぼ貸し切り状態だったので、周りに気兼ねなくおしゃべりができました。

アド部は18歳以上のお子さんがある親の集まりです。今回は、アド部6人と小中学部のKさんも参加され、お子さんの話しもされていました。

成人の息子さんが、二次障害になられ、もっと早く発達障害だと気づけば良かった、といったお話しや、原付バイクの免許を取っても安全な運転でホッとした、といった話がありました。私の娘の話では、なら中和障害者就業・生活支援センター「ブリッジ」に間に入ってもらい、娘の会社で交通費を少しでも出してもらえないか相談するほうがいいよ、といったアドバイスもらいました。例え半分でも助かりますね～。

親亡き後どうしたものか、墓も任せる人がいないので元気なうちに処分方法を決めないといけないと語る人など親として悩みや心配はつきないのですが、食事をしながらのお話は、皆に明るく和気あいあいとしていました。

次回のアド部会は、9月14日、パンジー通信印刷終了後に、はぐくみセンターでおしゃべり会を開催予定です。



パンジーデイキャンプ&ピアカウンセリング

8月27日土曜日 パンジーデイキャンプに参加させていただきました。
当日は 小学部の子どもたちや先輩ボランティアのお兄さんお姉さんと野菜を切る作業のお手伝いから始めました。

小学部の子どもたちは初めての作業に最初は戸惑いもあったようですが、お母さんやお兄さんお姉さんの励ましを受けて、見事にチャレンジし取り組むことができていました。

ちょっとビックリしたのは、作業ペースはゆっくりでも硬いカボチャを丁寧に薄く切っていた先輩ボランティアKくんです。日ごろ家の手伝いをしているということで納得しました。さすがです。

さらに嬉しかったのは、遠い土地で就労し頑張っているMくんが手伝いに帰って来てくれたことです。小学部の子どもたちに心地よい距離感で上手に接してくれるMくん。

キャンプの後は、パンジーの古くからの仲間と飲み会に行くという話をしてくれました。小さな種が少しずつ花開いていくようで、心がほっこりしました。ありがとうMくん。

先輩ボランティアのお兄さんお姉さんたちも上手に子どもたちに声かけしながら作業を進めているのを見て、継続することと経験は大事だなあと改めて感じました。

ピアカウンセリングは、大庭先生や先輩ボランティアのお兄さんお姉さんが子どもたちをアスレチックに連れていってくれた時間にお茶とお菓子を楽しみながら行いました。

参加されたお父さんから、実際社会人として子どもたちと同じような特性を持った人に接する機会があり感じたことや、子どもの成長に見通しが立たない不安、また進学先の探し方等相談がありました。

先輩のお母さん方やペアレントメンターから同じような悩みで実際自分たちが行った方法や失敗談をお話しし意見交換をしました。

進学先の探し方については、参加されたお母さんたちも興味があるようで質問がたくさん出ましたが「子どもの意思が一番大切」ということは共通認識できたと思います。

先輩のお母さんやペアレントメンターは専門家ではないので、ピアカウンセリングで答えが出るわけではないですが、皆で話し合うことによって、色々な考え方があることの認識や自分の考えの整理につながると考えています。

何より悩んでいるのは自分一人ではないと感じることができ、同じ悩みを持つことで共感できる人がいるというのは、とても大きなことだと思います。

ぜひ、興味があればピアカウンセリングの企画に参加してみてくださいね。

<参加者の声>

○小2男子母

皆さんとお話をして進学、就職まで視野に入れて子供の適正を見ていかないといけないなあ、と、思いました。子供が好きなことが適正とも限らないので難しいですが…。色々な経験や出会いをさせてあげたいです。

○小4女兒母

今、自分が悩んでいることを相談できたし、これからの進学、将来のことについて、大事な事を教えて頂けて本当為になりました。また、是非こんな機会があると嬉しいです

○小6男児母

進学や就労について、先輩お母さん方から経験談を聞かせてもらい、とても参考になりました。

○小5女兒母

子どもをよくみることから始めたいです

○小3男児母

先輩のお母様方のお話を聞いたり、土曜会のお母様方の悩みを聞いたり、大変勉強になりました。

特に、進路の事や就労の事は今後の目標や課題になってくることなので、またお話を聞く機会があれば嬉しいです。

○大学2年生母

就職に向けてどんなことが必要なのか、また、一人暮らしをするにあたって今後どのようなことが必要かなど、アドバイスを聞けてとても参考になりました。

また、小学生や中学生のお母さんの悩みを聞いて、自分も同じ悩みを持っていたな、とか、あのときそこまで考えて子育てできていなかったな、など感じました。

これからもこのような機会を持ちたいな、と思いました。



土曜会青年部・児童部



日 時：2016. 8. 27 (土)
場 所：生駒山麓公園野外活動センター

タイムスケジュール

11:00	青年会は生駒駅中央改札口前に集合します
11:15-11:35	業務スーパーOK 買い出し(青年会)
11:55	山麓公園到着 (会計担当が参加費を集めます。おつりがないようにお願いします。)
12:30	バーベキュー準備
13:00-14:00	昼食
14:00-	片付け
14:20-16:00	(晴れの時) フィールドアスレチック
16:15-17:00	お風呂(生駒山麓ふれあいセンター)
17:15-	現地解散 → 乗車



現在青年部は中学生4名のみで活動しています。高校生がいないため少々さみしいのですが、高校を卒業した成人たち3名が青年会のお手伝いを兼ねて共に活動に加わってくれています。

今回5、6月第2土曜日の定例会にて、この夏のキャンプの計画を立てました。ここ数年泊を伴うキャンプをしていなかったこともあり、1泊2日のキャンプをしないかと提案したところ、彼らは「児童部のみんなも連れていきたい。」と当たり前のように発言してくれました。土曜会の“青年部”が“児童部”と繋がる様を見るにつけ、“成人会”の配慮が会の隅々までいきわたっていることを頼もしく感じました。

11時には全員生駒に集合。今回奈良教育大学大学院のお兄ちゃんもボランティアとして参加して下さったので、大庭の車を含み2台の車に分乗してスーパーに買い出しに行きました。

スーパーに入るや、事前に牛肉は予約していただきましたので、青年会のメンバーは野菜、ソーセージはどれが良いか、焼き肉のたれは、ジュースはどれが良いかをそれぞれが意見を出し合い、どんどんカゴに入れていきました。途中「カゴが足りないね。」の一言で青年会のメンバーはずばやくカゴを取りに行き、短時間で買い物は完了しました。毎年の経験が活かされているので、年々行動が速くなっていくのが感じられました。皆で協力して袋やクーラーボックスに入れ車に積み込み、野外活動センターに直行しました。12時までには到着しました。

会計係が副会長と共に参加費を集めました。誰が参加費を払ったか、参加予定者の変更も聞き直す事もなく全てチェックし、お金も1万円ずつ一まとめりにして会計事務を難なくこなしてくれました。参加者は大人20人、中学生4人、小学生11人、幼児1名、合計36名でキャンプの開始。

12:20 青年部会長が開会のあいさつをし、一斉に荷物を運び、火を付ける係と野菜を切ってアルミホイルに包む係に別れてBBQの準備にかかりました。火の付け方も手慣れていきます。4つのコンロ全て、ものの15分で焼き肉が焼けるまでになりました。会長のみんなの頑張りへのねぎらいも入り、「いただきます。」と共に、1時前には食べ始めました。大人も子供もみんな会話も弾み、満足げに食べました。

薄曇りで雨がいつ降るかが不安でしたが、片付けをした上で、子どもたちはフィールドアスレチックへ行きました。中学生たちは12名の小学生たちを引き連れて30あるフィールドアスレチックの難所をクリアしていきました。幼児や小学校低学年の弟妹たちも上級生について行こうと必死です。足元が不安定な所が苦手な子どもたちも皆の励ましの声に支えられて頑張りました。ちょうど予定の1時間で全員がコールしました。先にコールした人たちも皆ゴールで一人一人を待っててくれました。皆「楽しかった！！」と口をそろえていってくれました。その間、保護者は保護者同士繋がって、お茶やお菓子をいただきながら、色々談笑しました。参加者のお父さんからは今後の進路、お母さんからはお小遣いの話など、子ども達をめぐるさまざまな悩みに、ピアカウンセリングをしてくださる角谷さんが丁寧にひとつひとつ丁寧に答えくださっていました。

4時から5時までふれあいセンターの改装したての大浴場に入りました。ここでもソーシャルスキルトレーニング(SST)です。公衆マナーを確認し入りました。今回はいろいろな団体が参加していたため、脱衣場では満足にロッカーを使うことができませんでしたが、皆マナーを守り、譲り合いながら楽しく入浴しました。小学校中学年の男の子はドライヤーを使って髪の毛を乾かしていました。大人の仲間入りでしょうか・・・。

5時には全員がロビーに集まりました。会長の女子Tさんが最後の挨拶です。「皆さん楽しかったですか。」「良くがんばった自分に拍手しましょう。」と言ってくれました。みんな本当に満足をして家路につきました。ちなみに子どもたちは、フィールドアスレチックと、お風呂が最大の楽しみであったそうです。

発達障害の彼ら/彼女たちにとって、一番の課題は20歳以降の就労を含む“自立と社会参加”です。この時に誰一人孤立しないで、本人同士、保護者同士が繋がりが続けることが大切です。先はまだまだ長いですが、その時のために、このような経験を共にしながら繋がってほしいと節に願っています。

本当に善き一日をみんなで過ごしました。

(文責；大庭譲治)



<参加者親の声>

○中学1年生男子 母

今までは年下の子としか絡んでいませんでしたが、今回は同世代のお友達とも楽しそうに話せていました。1年前と比べたら性格が明るくなった様に思います

○中学1年生男子 母

生駒駅に一人で行ったのは初めてでしたが、家からすんなり出ていき無事合流できていたようで安心しました。私の姿が見えると、くっついてきてしまうところに課題を感じます。

○中学1年生男子 母

まだ一度もひとりで電車に乗ったことがないのですが、今回は、会長Tさんと二人で電車で行くことが出来ました。最近、少しずつですが、小さな成長を感じます。

電車でひとりで目的地まで行けるようになることが課題です。包丁の使い方も危なっかしく、不器用で苦手なことが多いので、今後、いろいろな作業にチャレンジしていけたらと思います。

○中学2年女子 母

とても楽しかったようで、満喫しておりました。

本人が帰ってくるなり、先生にスピーチ頼まれて緊張したけど、上手に言えたと思う と言っていました。☺

前は自信なさ気で、私に頼る事が多かったのですが、小学部に友達が増えて、頼られる事が嬉しく、心の支えになっているようです。

タイミングよく、会長として挨拶をする機会を頂けてありがとうございました。

アスレチックが苦手で、みんなを待たせてしまったと、言っていました。

身体の使い方、不器用さはまだまだなようです。

○大学2年生 母

青年部は中高生なのですが、今年も参加させてもらいました。九州に就職しているM君が来ていて、小さい子の面倒をよく見てくれるのをそばで見て、自分も、と野菜の切り方を教えてみたりする姿を見ると、先輩の後ろ姿がとても頼もしく、彼らにとってよき人生のお手本で本当にありがたく思います。この会に入って、このような活動に参加できていることに感謝の気持ちでいっぱいです。



○小4 女児 母

子供の本当にリラックスして楽しそうにしている姿が見ることができ、嬉しかったです。

○小3 男児 母

初めて参加させて頂きました。子どもは行く前からとても楽しみにしているようでしたが、私はアスレチックは苦手だと思っていたので、どうなるのか少し心配でした。けれど、お兄さんたちや友だちと一緒に行動することで、お手本が見ることができ、自然とやってみようと思えたのかゴールでき、良い経験をさせて頂きました。

お兄さんたちにも、友だちのように話しかけている様子を見かけ、言葉遣いを意識付けさせること、単語だけでなく文章で相手に伝えることが課題だと感じました。…日頃、家庭でも省略せずに子どもに話しかけなければいけないと感じました。また、待つことが苦手だなと改めて感じました。

○小6 男児 母

毎年子供が楽しみにしています。青年部のお兄さんたちが小学生の面倒をよく見てくれるので、親はとても助かります。バーベキューの準備や片付けの時、協力してやろうという姿勢が息子に全く感じられませんでした。

○小3 男児 母

行く前は同じ学校の出席者が少なく、不安そうでしたが、会場に着くと土曜会での馴染みのある友達がいて嬉しそうな姿が印象的でした。去年はほとんど親子で過ごしましたが、友達と一緒に遊ぶ姿を見て、成長を感じました。ただ、嬉しい気持ちが前に出て、説明を聞く時に集中できなかつたり、仲良くしたい気持ちから関わり方がわからず、ふざけすぎて、友達の気持ちを害してしまうところがあり、今後の課題だなと感じました。



パンジー各部活動報告 & 今後の予定

《 運 営 部 》

活 動 報 告

- 5月11日 パンジー通信印刷
- 5月15日 パンジー 総会・地域別懇談会（はぐくみセンター）
- 6月16日 ディアー連絡協議会
- 6月18日 全国LD親の会総会、青年の交流会
- 6月19日 全国LD親の会 公開フォーラム
- 6月26日 講演会打ち合わせ
- 7月 2日 パンジー講演会【岡先生】（奈良商工会議所）
- 7月17日 近畿ブロック会議（ドーンセンター）
- 7月21日 奈良県発達障害者支援体制整備検討委員会
- 9月 4日 運営会議

今 後 の 予 定

- 11月13日 パンジー講演会・全体交流会
- 11月27日 近畿ブロック会議・講演会
- 12月 3日 運営会議
- 1月 新年会

今回の全体交流会は、社会保険労務士の溝上久美子先生をお迎えし、「障害者年金について」ご講演をいただきます。
その後、小中学部・アド部に分かれ交流会を予定しています。

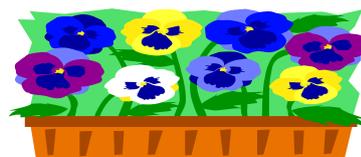
《 小 中 学 部 》

活 動 報 告

- 7月30日 野球観戦
- 8月 3日 カラオケ会(レクリエーション)
- 8月 7日 野球観戦
- 8月21日 野球観戦

今 後 の 予 定

- 9月21日 サロン川西参加
- 10月19日 サロン川西参加
- 10月 下旬 県教育委員会訪問



《 アド部 》

活 動 報 告

- 5月15日 総会(はぐくみセンター1階)
- 6月4日ランチ会
(樫原ザゴシップアンドスパイス)

今 後 の 予 定

- 9月12日 県庁障害福祉課、雇用労政課訪問
- 9月14日 アド部 おしゃべり会
- 10月3日 奈良労働局、中小企業同友会訪問
- 11月13日 全体交流会、アド部会

《 ピアカン 》

活 動 報 告

- 7月2日9日 ペアレントメンター応用研修参加
(帝塚山大学)
- 8月27日 夏のデイキャンプ参加 ピアカウンセリング
(生駒山麓公園)

今 後 の 予 定

各部と調整し、少人数でピアカウンセリングを実施予定

土曜会各部

土曜会は、特別支援教育士SVの大庭譲治先生が共に活動するソーシャルスキルトレーニング（SST）学習の場です。土曜会活動は、小学生の児童部、中学生の青年部、18歳以上の成人部の3つの部に分かれて活動しています。

児童部

活動報告

- 5月14日 土曜会活動／福祉センター
- 6月11日 土曜会活動／福祉センター
- 7月9日 土曜会活動／県営福祉パーク
- 8月27日 夏のデイキャンプ／生駒山麓公園

今後の予定

- 9月17日 土曜会活動／福祉センター
- 10月8日 土曜会活動／福祉センター
- 11月12日 土曜会活動／福祉センター
- 12月10日 土曜会活動（クリスマス会）

青年部

活動報告

- 5月14日 土曜会活動／福祉センター
- 6月11日 土曜会活動／福祉センター
- 7月9日 土曜会活動／県営福祉パーク
- 8月27日 夏のデイキャンプ／生駒山麓公園

今後の予定

- 9月17日 土曜会活動／福祉センター
- 10月8日 土曜会活動／福祉センター
- 11月 秋のイベント
- 11月12日 土曜会活動／福祉センター
- 12月10日 土曜会活動（クリスマスイベント）



成人部

活動報告

5月21日（土） 鳥貴族 近鉄西大寺店

Y君が幹事で、13名出席いたしました。
食べ放題はガッツリ皆食べますね。

今後の予定

11月19日（土） 未定
皆さんの多くの参加待ってます！

パンジーを募集しています!!